

森 と と も に

HARUKI

COMPANY OUTLINE



株式会社 **ハルキ**



自然環境へ。

私たちは、60年近く前から植林をすることにより環境問題に取り組んでまいりました。そして、ただ植林するだけではなく、下刈り・ツル切り・枝打ち・間伐等を行い健康な森林環境が維持できるよう努力もしてまいりました。しかしながら、それだけでは環境問題すべてが解決するわけではありません。ですが少しの手助けにはなるはずです。そんな小さなことの積み重ねが将来の大きな効果につながると確信しております。



地元の道南杉。

北海道南部地方にも良質な杉林があるをご存知ですか？ここで伐採した杉を一般的に「道南杉」と呼んでいます。道南杉は弾力性があり、暖かな性質には断熱効果があります。北海道の寒い冬を快適に過ごすには最適な素材だと思います。



地材地消。

地元の木を使う事によって、諸外国からの輸入時にかかるエネルギー消費量（輸送コスト等）を減らす事ができるほか、海外の過剰な伐採による森林破壊の抑制にもなります。また、同じ環境で育った木を使う事で建物の耐朽性も違ってきます。地元の林業を活性化させ森林環境が良くなれば、山だけでなく、その水が流れ込む海の環境も良くすることができます。私たちは積極的に地材地消（地産地消）に力を入れております。





【会社概要】

- 商号／株式会社 ハルキ
- 創業(個人)／1960年 (昭和35年)
- 法人設立／1989年 (平成1年)
- 所在地／茅部郡森町字姫川11番13号
- TEL／01374-2-5057
- FAX／ 01374-2-2397
- ホームページ／<http://www.mori-haruki.co.jp/>
- 代表取締役／春木芳則 (1950年生)
- 資本金／3,000万円
- 函館営業所・札幌営業所・八雲工場・白老営業所
- 事業内容／プレカット加工販売
 - 集成材製造販売
 - 製材業
 - 建築資材販売
 - 土木資材販売
- 敷地面積／179,600平方メートル

〈建物〉

- プレカット工場／1,798平方メートル
- 製材工場(第1)／1,000平方メートル
- 製材工場(第2)／1,230平方メートル
- 製材工場(第3)／1,000平方メートル
- 加工工場／1,398平方メートル
- 羽柄工場／1,200平方メートル
- 全自動乾燥機／9機
- 建材倉庫／1,000平方メートル
- 木材ストックヤード／2,500平方メートル
- 社屋／500平方メートル
- 集成材工場／2,217平方メートル

※2018年10月現在

【沿革】

- 1960年／春木製材所創業
- 1989年／有限会社春木製材所設立
- 1996年／プレカット工場新設
- 2000年／株式会社ハルキに組織変更
- 2005年／木材産地証明工場登録
- 2007年／合法木材供給事業者認定
- 2010年／JAS工場認定
- 2013年／ソーラー発電(現在840kw)
 - 木質バイオマスボイラー稼働
 - 国内クレジット認定
 - 加工工場新設
- 2015年／経済産業省「がんばる中小企業・小規模事業者300社」選定
 - 函館空港木質化プロジェクト
 - 「第9回 キッズデザイン賞」受賞
 - 「ウッドデザイン賞2015」受賞
- 2016年／道南スギの準不燃・難燃材 国土交通大臣認定
 - SGEC COC認証取得
 - 病院木質化プロジェクト「ウッドデザイン賞2016林野庁長官賞」受賞
- 2017年／第3製材工場新設
 - 30分防火構造 国土交通大臣認定
 - 集成材工場取得
 - 経済産業省「地域未来牽引企業」選出
- 2018年／新国立競技場整備事業スギルーバー材納入
 - 白老営業所開設

一道南杉・プレカット部材ー
 株式会社 **ハルキ**

〒049-2306 北海道茅部郡森町字姫川11番13号
TEL.01374-2-5057 FAX.01374-2-2397
(e-mail) info@mori-haruki.co.jp (H.P) <http://mori-haruki.co.jp>

〈表紙の切り株は、春木社長が生まれた時に先代が植え、手入れをし、一緒に育った丸太で作られたものです。〉